

抱負

副理事長 山田 悠貴

本年度、先輩諸兄の努力と情熱によって築かれた、(一社)刈谷青年会議所の歴史と伝統に感謝するとともに、新たな刈谷の未来を切り拓くために、先達から受け継がれてきた熱き志と学びの全てを次代へと継承すべく担いを全うする所存です。

内藤理事長が掲げた蒼穹蒼生～心ひかれる味わいあるまちの生動、その根源となれ～のスローガンのもと、まずは理事長と想いを共有し(一社)刈谷青年会議所2022年度のあるべき姿を明確に描きます。そして理事長の所信を青年会議所の運動として地域の皆様に届けることが刈谷の未来を切り拓くと確信しています。そのためには、メンバー一人ひとりがリーダーへと成長するために、与えられた一つ一つの機会に失敗を恐れず挑戦していく必要があります。また、本年は私がいままでいただいてきた、たくさんのご指導、ご鞭撻を後輩たちに返していく立場となりました。61年間、連綿と受け継がれてきた志をいままで私が受けてきたように厳しくも暖かく後輩たちに伝えてまいります。

結びに2022年度(一社)刈谷青年会議所で副理事長という大役を仰せつかり、貴重な時間を過ごさせていただけることへ感謝するとともに、明るい豊かな社会の実現に向けて、そして誰一人として取り残さない、いきいきと暮らせる持続可能な刈谷の未来に導けるよう一日も無駄にすることなく情熱をもって青年会議所の活動に取り組んでまいります。1年間、よろしく願い申し上げます。